

## 編集 後記

今年の春は例年以上に雪解けが遅く、花の季節が待ち遠しかったのですが、5月の声が聞こえ始めるとこぶしと梅と桜が一気に花開きました。自然はなんと正直なのでしょう。

5月号は公衆衛生活動報告2本、研究ノート1本で計3本の論文を掲載しています。原著はありませんが、公衆衛生活動報告が2本掲載されるのは特筆すべきことです。思春期発達障害児支援の取り組みにおける学校保健と地域保健の連携についてと、精神障がい家族学習会のケーススタディをまとめた質の高い実践が論文としてまとめられています。公衆衛生は実践の科学であり、これらの活動が社会に紹介される意義は大きいと思います。また、研究ノートはマーケティングで活用されるラダリング法を用いた研究であり、今まで公衆衛生学会誌にはなかった新しい方法論による論文です。本学会は、現場で活躍している実務者の会員が多く、根拠のある保健活動が求められる時代において、実践で有用性の高い論文、実用性に富む論文は、公衆衛生活動の質の向上に直結するものです。

一方では、大学や研究機関においては、グローバル化に対応して国際的な発信が重要視され、和文よりも英文の論文作成が優先される傾向も見受けられます。二重投稿や引用基準が厳密になり、研究者が英語論文執筆に重

## 次号予告 (第61巻・第6号)

## 原著

養育者の育児不安および育児環境と虐待との関連  
保育園における研究……………望月由妃子, 他  
行政保健師の施策化能力評価尺度の開発  
……………鈴木由里子, 他  
群馬県草津町における介護予防10年間の取り組み  
と地域高齢者の身体, 栄養, 心理・社会機能の  
変化……………清野 諭, 他  
国民生活基礎調査匿名データにおける世帯構造と  
内分泌代謝疾患の通院との関連  
……………月野木ルミ, 他

きをおくと、質の高い研究成果が和文で読めなくなるのではないかと危惧されます。

日本公衆衛生雑誌の発行の特徴は毎月の発行にあり、投稿と査読システムの電子化の運用が4月に本格的に開始されたことで、より迅速な論文掲載が可能になりました。オリジナリティの高い原著論文、先駆的な公衆衛生の実践活動の報告、公衆衛生への提言など、多くの会員の皆様の活動の成果ならびに声の投稿を期待します。

(佐伯和子)

# 健康と環境の科学

川添 禎浩・編 B5・171頁・本体2,800円(税別) ISBN 978-4-06-155234-0

環境についてヒトの健康の視点でまとめたテキスト。生態系としての環境、環境史、地球環境問題から時間的空間的把握を目指し、身近な生活環境や典型公害などから健康とのかかわりを学ぶ。大学の教養課程や公衆衛生に最適。

## ▶ 主な内容

【人と環境編】 1. 人と環境のかかわり 2. 環境問題の歴史 3. 地球環境問題 4. 環境保全

【環境と健康編】 5. 生活環境と衛生 6. 空気と大気汚染 7. 水と水質汚濁 8. 土と土壌汚染、地盤沈下 9. 音と騒音、振動 10. においと悪臭 11. 廃棄物 12. 放射線 13. 最近の化学物質による環境問題 14. 化学物質と人の健康影響の因果関係を調査するための手法

新刊

健康と  
環境の  
科学

## 公衆衛生学 第3版

社会・環境と健康 (データ更新版)

村松 幸/中山 健夫・編 ISBN 978-4-06-155365-1

B5・207頁・本体2,600円(税別)

産業保健の充実と、各種統計データ更新! 栄養士に必要なEBMを目指し、最新の統計データで改訂。

## — 栄養科学シリーズ NEXT —



## 健康管理概論 第2版

社会・環境と健康

東 あかね/石樽 清司・編 ISBN 978-4-06-155338-5

B5・150頁・本体2,600円(税別)

食育基本法や医療法改正を盛り込み改訂。健康管理の実践を充実させ、各種データも更新。

東京都文京区音羽 2-12-21  
http://www.kspub.co.jp/

講談社

編集部 ☎03(3235)3701  
販売部 ☎03(5395)3622